

令和3年12月2日

みやき町議会
議長 田中俊彦 様

みやき町議会総務文教常任委員会
委員長 古賀 通



総務文教常任委員会審査報告書

令和3年9月15日の第3回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、令和3年11月1日・2日・4日・5日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

- | | |
|-------|--|
| 認定第1号 | 令和2年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）について |
| 認定第5号 | 令和2年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定について |

記

1. 採決の結果

- | | |
|-------|---|
| 認定第1号 | 令和2年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）については、賛成多数にて本決算を認定すべきものと決定しました。 |
| 認定第5号 | 令和2年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。 |

2. 審査の結果及び所見

- | | |
|-------|----------------------------------|
| 認定第1号 | 令和2年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）について |
|-------|----------------------------------|

歳入

- ① 一般会計における町税3税の滞納繰越分について、予算額 21,408,000 円、調定額 51,282,349 円で収入済額 24,242,368 円、徴収率 47.27% であつ

た。前年度に比べ0.61%の増となっており、徴収強化の努力は評価するものの、町税3税の不納欠損が831,803円となっている。税負担の公平性から安易な不納欠損処理は極力避け、滞納者の対応を見極め法的措置も視野に徹底した徴収努力を望む。

- ② 令和2年度普通交付税は、合併算定替から一本算定へ移行する激変緩和措置期間が終了し、令和2年度からは一本算定となった。今後計画的な行財政運営と財政の効率化により財政の健全化に努められたし。
- ③ ふるさと寄附金基金特別会計より、ふるさと寄附金基金を取崩し、1,644,553千円を繰り入れている。令和2年度末のふるさと寄附金基金残高は、前年比679,699千円減の5,437,995千円となっている。今後は、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し多くの寄附は望めない状況も想定され、ふるさと寄附金基金の取崩し、財源充当については、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図られたし。

歳 出

- ① 持丸古民家整備事業は、平成28年度から国の地方創生推進交付金等約1億円を投じ3か年にわたって改修し、令和2年度本格的に運用開始され、また観光農園として古民家に隣接する約4反の農地を購入した。令和2年度の利用者数は、1,344人となっている。初期目的の地域コミュニティ、農業体験、六次産業化等の拠点施設として、積極的な事業推進に努力されたし。また農地については、観光農園として整備したいとの考えであるが、観光農園として集客を望むのであれば、他の自治体に無い観光客増加となる農園整備を検討されたし。
- ② 款9消防費 項1消防費 目4防災費 節12委託料(防災行政無線移設、保守点検委託料)3,193千円、節14工事請負費(防災行政無線整備工事費)462千円となっている。特に昨今の異常気象時の屋内では聞こえない、聞き取れないなどの声がある。今後、さらなる安全安心の向上の観点から防災行政無線と併用した屋内受信機器の導入を検討されたし。
- ③ 文部科学省のGIGAスクール構想は、児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる学習環境の実現を目指すこととなっており、現在、町内小中学校においては、学習者用端末整備事業の推進により、令和3年9月末には、全児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持つこととなった。しかしながら、端末を児童生徒の学習向上に役立てるにはカリキュラムの大幅な見直しや新型コロナウイルス感染症の再拡大に備えオンライン学習

の実施が求められ、教職員の指導力、スキルアップが求められる。早急にタブレット PC の活用指導力向上のための研修充実を図り、教職員の指導力、スキルアップを図られたし。

- ④ 款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 1 社会教育総務費 節 7 報償費（まちづくりいきいき女性クラブ地区推進員謝金）163 万円となっている。
全 57 地区のなか昨年より 1 地区増え 43 地区で活動中。各地区においては、核家族化の進行や新規転入家族の増加などにより、従来の地区生活の慣習が希薄化している。町内、各地区における暖かい人間関係を取り戻すため、女性パワーを結集したこの事業を全地区での実施を望む。また、事業を担う推進員相互の連携策の構築が望まれる。

認定第 5 号 令和 2 年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定について

- ① グリーンパーク推進整備事業基金特別会計の事業費の財源は、グリーンパーク推進整備事業基金の繰入金であり、基金残高は、令和 2 年度決算で、62,697 千円を取崩し、182,642 千円となっている。今後の事業推進に当たっての財源の確保、事業の縮小・削減の検討も踏まえながら適正化を図られたし。